

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	自治会や民生委員など地域の人たちが出席しやすい工夫や声かけをして、地域の理解と支援を得ることを期待する。	自治会の方に出席いただき、運営推進会議において地域と事業所が相互に支え合える関係になれるようにする。	運営推進会議について家族の参加だけでなく、地域住民(民生委員、交番等)へ参加を要請し、事業所の活動について理解を深めていくようにする。	12ヶ月
2	35	具体的な避難訓練誘導策をきめ、職員と利用者が一緒に訓練を行い、いざという時に確実な避難誘導ができることを期待する。	利用者の状況に合わせた避難誘導策を講じ、職員と共に訓練を行うことにより、有事の際に確実に避難できるようにする。	・避難の方法をまとめ、各職員・利用者に通達する。 ・訓練の際に実際に行って避難にかかる時間や問題点を探り、改善に向けて取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。